

レベル2の学習プラン：聖書の偉人：エレミヤ

保護者や先生方へ：預言者エレミヤについてのこの学習プラン（何回かに分けてもいいでしょう）では、以下のポイントを学習します。

- 聖書の偉人の生き方について、くわしく学ぶ。

*

預言者エレミヤについて、子供達が知っていることを話し合ってみる。

「聖書の偉人：エレミヤ」を読む。

エレミヤについての簡略化された物語を読む。以下は、子供向けの再話のリンクです。

- 「なみだの人、エレミヤ」：イラスト付きの再話物語。
- エレミヤについての絵入りの聖書物語があれば、それを読む。

以下の点について、子供達と話し合ってみる。

- エレミヤは預言者になりたくはなかった。自分は若過ぎるし話し下手だと思っていた。神様はエレミヤに、彼が生まれる前から、預言者になるように選んだのだと言われた（エレミヤ書 1:5を参照）。いったんエレミヤが神様の召しを受け入れると、彼の生き方が、神様は御自身の御心を行うことができるように、従う者を塗油し、力付けて下さるのだという証しになった。私達自身は何かが出来ると感じなくても、神様が、私達に求めておられることをするための塗油を下さるのだということを、覚えていよう。
- エレミヤ書には、ユダの人達が神様に対して不従順と無視を続けたことが書かれている。彼らの不従順と愚かな行いはすぐに分かるけれど、私達も自分に対して、果たして神様が言われたことをしているか、聖書に書いてあるように、正しく敬神的だと知っていることを行っているか、問うてみよう。

「聖書の偉人のぬり絵：エレミヤ」をする。

「聖書の偉人クイズ：エレミヤ」をする。

この主題を教えるに当たって、他にも補助教材となりそうなアイデアやアクティビティ案などあれば、どうぞ送って下さい。皆さんからのお便りを楽しみにしています。